

新庁舎移転後初の定例会 13 議案を原案可決



八幡平市老人憩の家条例及び綿帽子温泉館条例の一部を改正する条例については、賛成多数で原案可決（昨年12月18日・第4回定例会最終日）

平成26年八幡平市議会第4回定例会（12月定例会）を昨年12月9日から18日までの10日間、市議会議事堂議場で開催しました。今回の定例会では、9人が一般質問をしたほか、全14議案を審議しました（うち1件は撤回）。ここでは、新庁舎移転後初めての定例会となった12月定例会の主な内容を紹介します（金額はそれぞれ1万円未満切り捨て）。

原案可決

●八幡平市体育施設条例等の一部を改正する等の条例
松尾憩の家と友好都市交流促進センターの機能を自然休養村に含めるとともに、同休養村の体育施設（左表参照）を

■分離した体育施設一覧

変更前の名称 (自然休養村)	変更後の名称 (市体育施設)
上寄木グラウンド	八幡平市ラグビー場
鬼清水グラウンド	八幡平市鬼清水球技場
中山グラウンド	八幡平市中山ラグビー場
中山野球場	八幡平市中山野球場

分離し市体育施設の中に含めようとするものです（4月1日施行）。
問 利用者の拡大を図るため、午前9時から午後6時までの利用時間を広げるべきである。
答 照明設備がないことから、午後6時までとし、利用時間の延長には柔軟に対応する。

●八幡平市保育所条例の一部を改正する条例
子ども・子育て支援法と児童福祉法の改正に伴い、整備しようとするものです。
●八幡平市手数料条例の一部を改正する条例
農地法の改正に伴い、新たに農地台帳の閲覧と農地台帳記録事項要約書の交付の手数料（1件200円）を定めようとするものです。

●平成26年度八幡平市一般会計補正予算（第8号）

歳入、歳出それぞれ2億1194万円を増額するもので、主な歳出は次のとおりです。
▼福祉避難所用資機材等整備事業 600万円

▼冬の八幡平ナイトシャトルバス運行事業委託料 98万円
▼除雪業務委託料 6170万円

▼住宅リフォーム支援事業助成費 300万円

問 市道鴨志田線橋梁予備設計業務委託料の当初予算600万円全額を減額した理由は、

答 本年度に概略設計を発注した本線のルートが決まらな

いと橋の設計ができないことから、来年度以降に取り組みたいと考えている。

問 冬の八幡平ナイトシャトルバス運行事業の前身は、

答 海外からの観光客は連泊する人が多いことから、食事やショッピング飲食などを楽しんでもらうため、2月までの42日間、安比のホテルやペンションから平館・大更地域を経て大更駅までのルートを1日2便運行するものである。
※第4回定例会では、4特別会計と2事業会計の補正予算も原案のとおり可決しました。

■西根老人憩の家・綿帽子温泉館利用料金

区 分		利用料金
市内に住所がある65歳以上の人、障がい者、老人クラブ会員		1 回200円
市内のサロンその他の団体		1 人当たり 1 回200円
その他	大人(中学生以上)	1 回600円
	小学生	1 回300円

平成26年八幡平市議会第4回定例会 賛否の分かれた議案などの採決結果

議員名	議案名	議案第13号 八幡平市老人憩の家条例及び綿帽子温泉館条例の一部を改正する条例
1 工藤 隆一		○
2 田村 善男		○
3 畠山 康		○
4 井上 辰男		○
5 立花 安文		○
6 大森 力男		○
7 渡辺 義光		○
8 工藤 剛		○
9 遠藤 公雄		○
10 古川 津好		●
11 小野寺昭一		○
12 田村 孝		○
13 山本 榮		●
14 高橋 守		○
15 高橋 悦郎		●
16 関 善次郎		○
17 大和田順一		○
18 高橋 光幸		○
19 米田 定男		●
20 北口 和男		○
21 伊藤 一彦		●

※「○」＝賛成、「●」＝反対
工藤直道議長は採決には加わりません

請 願

答 60歳から64歳の人には市内4施設で利用できる割引券を年間60枚ほど発行する。

■産業建設常任委員会が審査

◎浅沢地域道路改良に関する請願書（請願者Ⅱ浅沢地域振興協議会会長・佐藤三郎）

市道浅沢線と県道二戸五日市線を結ぶ農道と浅沢コミュニティセンター脇の農道の舗装改良を求める内容
▼結果 継続審査（なお慎重な審査が必要）

◎市道沢口線に流雪溝整備・設置を求める請願（請願者Ⅱ沢口自治会会長・安保友夫）



市道沢口線流雪溝の現地調査（昨年12月16日）

◎米価安定対策等に関する請願（請願者Ⅱ新岩手農業協同組合代表理事組合長・久保憲雄）
将来にわたり安定的な

議員提案

◎米価安定対策等に関する意見書（提出者Ⅱ産業建設常任委員長）
▼本会議審議結果 原案可決
（意見書は衆議院議長や内閣総理大臣などに提出）

稲作経営を展望できるよう国に意見書の提出を求める内容
▼結果 採択すべきもの
▼本会議審議結果 採択
※第4回定例会では、第3回定例会で産業建設常任委員会に付託審査し、継続審査としていた農業委員会・企業の農地所有・農協改革など、「農業改革」に関する請願を再び継続審査とすることになりました。